


wish

前橋市手をつなぐ育成会報

●●●ウィッシュ

ホームページアドレス <http://m-teotunagu.moo.jp/> 

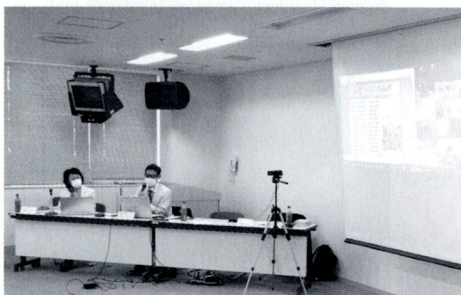
メールアドレス info@m-teotunagu.moo.jp

携帯TEL 080-7744-4300

発行所
前橋市手をつなぐ育成会
前橋市東上野町459-1
前橋市立前橋特別支援学校内
TEL027-260-3001
発行人 塩崎 政江
印刷所 マルエー印刷
TEL 027-232-1684

来年は、群馬県手をつなぐ育成会 前橋大会です！！

令和4年度 群馬県手をつなぐ育成会大会（前橋大会）準備委員会発足



令和4年7月には、前橋大会が開催されることになり、10月20日、第1回目の準備委員会を開催しました。本会の本部役員や各施設・学校・団体等より推薦された準備委員等、総勢29名（オンライン参加10名を含む）の方に参加していただき、時勢にあった大会の実現に向けて、熱心な検討が行われました。

コロナ禍のため、昨年の高崎大会は中止、今年は関東甲信越大会をみなかみ町で開催予定でしたが、結局オンライン開催（一部サテライト会場を開設）になりましたので、本格的な県大会は3

年ぶりとなります。来年の夏もまだまだ不透明な部分がありますが、様々な工夫を重ねながら、県内の皆さんに元気になっていただける大会、そして前橋らしさを発揮できる大会にしたいと願っています。今こそ皆さんと一緒に「手をつなぐ」チャンスですね。

今回の準備委員会では、次のような前向きなご意見をたくさんいただきました。

「来年もコロナ対策を考えながら、ぜひやりたいですね」

「ずっと発表の場がなかったので、県大会で発表の機会があるとうれしいです」

「せっかくの機会なので、障害者の自立に向けてがんばってきた人達の体験談なども聞きたいですね」

前橋大会に向けては、ビデオ録画での出場や、全員参加型の「だんべえ踊り」なども検討しています。また、大会に向けて、会員や市民の方から「協力員」を募集することとなりました。皆さんのご参加をお待ちしております。



◎準備委員を代表して、前橋市PTA連合会顧問の吉澤様より大会に向けての思いを寄せていただきました。

前橋大会の準備委員になって

吉澤 守和

私自身、PTAの役員経験があり、PTAの前橋大会や関東ブロック群馬大会も経験していたのでイメージはできていました。しかし、コロナ禍の折、オンライン開催など様々な課題が出てきて、解決策を色々考えていました。そんな中、今まで色々な方と知り合い、たくさんの方の力を借りて来たのでその方たちに相談をしました。すると、皆さんから「大丈夫、任せてください」と心強いお言葉をもらいました。人と人とのつながりは本当にありがたい事で、前橋大会を開催するにあたり、たくさんの方々の助けや交流も始まりました。来年の前橋大会は、健常者や障害者の子供達、それに関わるたくさんの方々と手をつなぎ、協力し助け合って思い出に残る素敵な大会にしたいと思って準備しています。

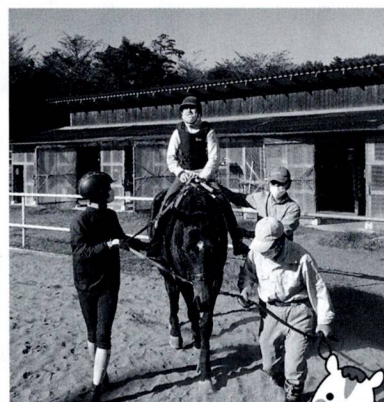


ゆうあいサークル 今年も分散型でスタート!



ゆうあいサークルがスタート、今年も感染対策のため、3回に分けての実施となりました。

国立赤城青少年交流の家をメイン会場に、10月24日(日)に第1回目(乗馬体験コース:6家族・支援者、計23名)、11月7日(日)に第2回目(リンゴ狩りコース:10家族・支援者、計33名)を実施。両日とも午前中はハイキング(ウォークラリー)を行い、昼食後は、10/24はレオナルド・ダ・ヴィンチ牧場で乗馬体験、11/7は渋川市赤城町でリンゴ狩り体験という日程で行われました。



◎参加いただいたみなさまの声

「～ある日の親子の会話～『ハイキングどうだった?』『ハイキングは



疲れた!でもお昼がバイキングですごいおいしかった!』『お馬さんは?』『お馬さんに乗れて、引き馬出来て、ニンジンもあげて、馬小屋も見られて、すごい楽しかった!』『みんなもはしゃいでいたよ!お馬さんにいっぱいさわれた』好天に恵まれたゆうあいサークルでした。ハイキングが(感染対策のため)家族単位での移動だったのが少々残念でしたが、牧場では親子、支援の方、牧場の職員さんみんなが、それぞれおおいに楽しんでいました。緊急事態の中、行動に制限の多かった私たちにとって憩いのひとときでした。」



「初めて参加しました。牧場で、最初は引き馬だけでも出来たら嬉しいな～と思っていましたが、皆さんの乗馬の様子をみて安心したのか、なんと初めて大きな馬に乗馬できました。我が子の成長に感動しました。ありがとうございました。」

「普段関わることのないような方と関わりを持てて良かったです。またお手伝いとして参加出来たらと思います。(支援者)」

「障害のある方と、ご家族の素敵な笑顔に触れる事ができて、私自身も癒されました。手をつなぐ育成会の活動に、参加して少しでも力になれたらと思います。(支援者)」

「ほんとに楽しかったです。久しぶりに大自然をあんなに歩く事が出来て良かったです。障害のある方たちが、僕らが持っていない感性をお持ちでびっくりさせられました。また来年も参加してくれるって言ってもらい、楽しんでもらえて良かったと思いました。(支援者)」



後の予定(11月20日現在)



第3回(11/21)は木の実のクラフトを実施します。

また、12月12日に「ポーリング大会」、12月19日に「クッキーを作ってプレゼントしよう!」など、楽しい企画を予定しています。



手をつなぐ作品展 開催中!!

昨年度に引き続き、「手をつなぐ作品展」を市内のたくさんの公民館で開催しています。



今年度は、各公民館のご協力により「地元コーナー」として地元の事業所の紹介コーナーを設けたり、地元の小中学生や絵画サークルの方の作品と一緒に展示したりと、様々な工夫をしてくださっています。お近くの公民館で開催の折には、地域の方にご紹介ください。

◎アンケートより

「丁寧に作られている作品を拝見して、びっくりしました。質が高いと感じています。」

「いずれも立派な作品でした。(活動紹介の写真について)季節に応じた小旅行、障害者と一般の人のパイプ役、社会進出に大変役立っていると思います。」

「間近で、手に取って作品を鑑賞できるのがうれしいです。市内各地でたくさんの方に見ていただきたいです。手をつなぐ育成会の皆さんがいろんなもの・人をつなげていると感じました。」

「作品展の設置に参加し、普段の活動の様子や、立派な作品を作っていることが分かりました。沢山の人達に知ってもらえたらいいと思いました。(協力員)」

障がい者理解のための前橋市内巡回作品展・活動写真展

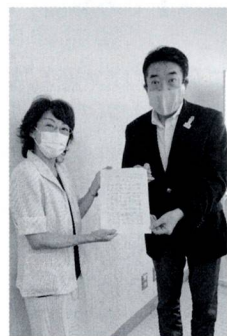
令和3年度 手をつなぐ作品展

令和3年8月4日(水)～令和4年3月21日(月)

| | |
|---------------|--------|
| 8月4日～8月16日 | 下川淵公民館 |
| 8月18日～8月30日 | 上川淵公民館 |
| 9月1日～9月13日 | 大胡公民館 |
| 9月15日～9月27日 | 桂萱公民館 |
| 10月13日～10月25日 | 芳賀公民館 |
| 10月27日～11月8日 | 元総社公民館 |
| 11月10日～11月23日 | 清里公民館 |
| 11月25日～12月6日 | 中央公民館 |
| 12月8日～12月20日 | 総社公民館 |
| 12月22日～1月10日 | 東公民館 |
| 1月12日～1月24日 | 宮城公民館 |
| 2月9日～2月21日 | 永明公民館 |
| 2月23日～3月7日 | 南橋公民館 |
| 3月9日～3月21日 | 富士見公民館 |



前橋市への要望書提出



8月23日、山本市長に前橋市手をつなぐ育成会から要望書を提出しました。今年度は「サービスステーション事業充実について」をテーマに、利用者にとっては「なくてはならないもの」「でも使いにくい」こと、事業所にとっては「必要だが、経営が大変」な実情を伝え、「だから、前橋モデルが必要」であることを訴えました。(サービスステーションは数年のうちに、県事業から市町村事業に移行される可能性が高いという見通しを受けての要望)

山本市長さんからは「サービスステーションの重要性は理解している」とした上で、「群馬県の検討状況を見た上で対応したい」と、前向きな回答をいただきました。

これからも、サービスステーションが利用者にとって使いやすいサービスとして継続されますよう、皆さんでお願いしていきます。



要望書の全文は本会のホームページに掲載しています。

<http://m-teotunagu.moo.jp/>



●●●●● 本部役員制度を復活しました ●●●●●

今年度総会にてご承認いただいた本部役員制度ですが、7月29日に第1回目の本部役員会をオンライン併用で開催しました。学校、福祉事業所、各種団体の代表、学識経験者等で構成され、障害のある方々の様々な課題やニーズに対して、本会が一層幅広く対応できるよう今後も審議していきたいと願っています。

ご出席いただいた方の中から3名の方に、メッセージを寄せていただきました。

◆ 副会長 福田 隆一（前橋市特別支援教育担当校長：前橋市立清里小校長）

第1回本部役員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議室に集まった方の他に、4名の方がリモートで参加されました。コロナ禍で、テレワークやリモート会議の導入が一気に進んだとはいえ、総会に続き本部役員会に於いても、最先端の取り組みをされていることに、事務局の皆様の熱意と努力に感服します。役員会では、来年度の群馬県手をつなぐ育成大会について協議し、感染防止を考えた大会として、メイン会場からリアルタイムで動画配信するという開催方法が決定しました。この方法は、出演者にとっては発表の満足感を味わうことができ、また、遠隔で参加している皆さんにとっては、メイン会場や参加者同士の意見交流ができますので、ライブならではの緊張感と一体感を共有できる素晴らしさがあると思います。社会が多様化し複雑化する今日においては、県内遠方から会場に集まることの負担や、大人数を収容する会場の確保などの運営側の負担を軽くすることができ、持続可能な方法なのではないかと思えます。ただし、実現には、遠隔により参加される方々のご理解とご協力が必要となりますので、調整し解決できることを願っています。

新型コロナウイルスの影響により様々な制約がまだまだ続くと思えますが、事務局や会員の皆さんの熱意とネットワークにより、本年度の事業が充実できるように微力ながら努力していきたいと思えます。

◆ 常任理事 今瀬 俊哉（前橋市社会福祉協議会障害福祉課長：前橋市第1福祉作業所所長）

第1回の役員会は、コロナウイルス感染症の予防のため、対面とオンラインとのハイブリッド開催となりましたが、会長はじめ役員の方々と令和3年度からの新役員体制、事業計画の確認、市長への要望書の提出や令和4年度に予定されている群馬県手をつなぐ育成大会等重要な議事を協議させていただきました。

今後もコロナ過という厳しい状況での障がい者支援となりますが、前橋市社会福祉協議会障害福祉課としても、7か所の地域活動支援センターと1か所の生活介護事業を通じて、偏見や差別のない「共生社会」を皆さんと目指していきたいと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

◆ 常任理事 井上 秀洋（前 群馬県障害政策課長：社会福祉法人あかぎの響 理事・部長）

初めまして、前橋市手をつなぐ育成会常任理事になりました井上秀洋と申します。昨年度までは県の障害政策課で県内の親御さんや育成会の皆様に関わらせていただきましたが、これからは地元前橋市の皆様と一緒に活動させていただきますので、よろしく願います。

今回、初めて参加させていただきました役員会は、コロナ禍であることから一部の方はリモートでの参加となり、今後はこのような形での開催もありと思えました。

当日は、塩崎会長の議長のもと、議事として新たな組織体制と令和3年度事業計画について確認のための報告、そして、令和4年度前橋市で開催される群馬県手をつなぐ育成大会の開催方法やプログラム等の協議が行われました。これまでは来賓として招かれる立場でしたが、今回からは大会を作っていく立場となり、皆様の思いを受け止め、一緒に作っていければと思います。最後に、サービスステーション事業についての意見書を提出するというので、利用者やそのご家族にとっても、また、その事業を担う事業者にとっても、持続可能で、より充実した事業となるよう意見等を出し合い前橋市へ要望していくこととなりました。

これからはいろいろな立場の方が集うこの役員会に参加し、皆さんと一緒に障害のある方の支援に取り組んでいければと思いますので、今後ともよろしく願います。

協力員制度について

今年度より、本会では協力員制度を始めました。会員や一般市民の方々が協力員になってくださり、作品展の展示や、ゆうあいサークル等、様々なイベントにたくさんの方がお手伝いをしてくださっています。協力員として、本会の活動をサポートして下さる方を随時募集しています。協力していただける方は、下記までお問い合わせください。

◎事務局メール info@m-teotunagu.moo.jp

